延岡市道路照明灯等LED化

ESCO事業提案募集要領

令和6年10月

延岡市

延岡市道路照明灯等LED化ESCO事業提案募集要領目次

1	募集の趣旨	1
2	事業概要	1
3	事業者の行う業務範囲	2
4	事業場所	4
5	契約者	4
6	優先交渉権者決定からESCOサービス開始までのスケジュール（予定）	4
7	応募条件	5
8	応募に関する留意事項	6
9	事業者選定の流れ	7
10	事業全体スケジュール（予定）	7
11	配布資料	10
12	提案書における提示条件	10
13	提案提出書類・作成要領	11
14	審査及び審査結果の通知	13
15	事業実施に関する事項	14
16	契約に関する事項	17
17	LED道路照明施設等の灯具仕様	17
18	工事に関する仕様	18
19	工事計画	18
20	既設道路照明灯等の施設数（参考）	19

1 募集の趣旨

現在、延岡市が管理している道路等の照明施設は2,097灯あり、水銀灯については、「水銀に関する水俣条約」により令和2年12月31日をもって、製造、輸出入が禁止された。

こうした中、延岡市では設計・施工、維持管理等において、民間のノウハウ、経営能力、技術的能力を活用できる「ESCO (Energy Service Company) 事業」を導入し、延岡市が維持管理する既存の道路等の照明施設を一斉にLED化する事業（以下「本事業」という。）を実施することとした。

本事業は、以上の趣旨と目的に合致する優れた民間事業者の提案を受けるため、提案の募集を行うものである。

審査の結果、最も優れている提案を行った応募者（以下「優先交渉権者」という。）は、延岡市と事業契約の締結に向け協議を行い、合意に至った場合、本事業に係る事業契約を締結し、本事業を実施するものとする。

2 事業概要

(1) 事業名称

延岡市道路照明灯等LED化ESCO事業

(2) 契約方式及び契約期間

契約方式：ESCO契約（ギャランティード・セイビングス（自己資金型）契約）

契約期間：契約締結日から令和18年3月31日まで

ESCO事業のサービス期間：令和8年4月1日から令和18年3月31日まで

※ 施工・電力申請は令和8年3月31日までに完了すること。

(3) 事業対象

本事業の対象施設は、道路照明灯等の2,097灯とする。

(4) 事業費限度額

140,757,000円（消費税額及び地方消費税額を含む）

ア 令和7年度支払額〔初期投資費〕

98,007,000円（消費税額及び地方消費税額を含む）

イ 令和8年度以降の支払総額〔ESCOサービス料〕

42,750,000円（消費税額及び地方消費税額を含む）

※ 税制度の変更があった場合は、延岡市と協議を行うものとする。

(5) 事業内容

事業者は、延岡市が管理する道路照明施設等の実際の設置状況を踏まえ、自ら行った提案を基に、ESCO事業による道路照明灯等LED化工事及び省エネルギー量計算、維持管理サービス等、延岡市と合意した内容でESCO契約（以下「本契約」という。）を締結し、本契約期間内において、LED道路照明灯設備等（以下「ESCO設備」という。）を善良なる管理者の注意義務をもって、設置、管理するとともに、以下の各業務項目を実施するものとする。

ア 現地調査

イ 電力契約照合、電力契約申込、共架申請

ウ 道路照明灯等管理システム（GISシステム）のデータベースの構築・更新

エ 道路照明灯等管理プレートの設置

オ ESCO設備の設置に関わる施工計画の策定及び施工・施工管理

カ 既設道路照明施設等のリサイクル・廃棄処分

キ ESCO設備の維持管理・保証（無償修繕等）

- ク 省エネルギー量の計測・検証
- ケ 契約期間中における道路照明灯等の点検
(契約期間中計3回以上、支柱を含む)
- コ 地元業者の活用
- サ その他

3 事業者の行う業務範囲

事業者が行う業務は、次のとおりとする。

(1) 現地調査

次に掲げる内容について現地調査を行う。

ア 延岡市が貸与する既設道路照明施設等の台帳や位置図等の情報を基に、所在地、灯柱の形状、管理番号など、施工や維持管理上必要となる各種情報の調査確認を行う。

また、後記(2)の電力契約等を含めて、旧延岡市、旧北方町、旧北浦町、旧北川町ごとに整理し、その中から更に道路、トンネル、干支の街灯などの分類整理を行う。

イ 既設設備の灯具や使用しているランプ等の種類、引込方法(単独、分電盤)など、具体的な設備の調査確認を行う。

ウ 現地調査により、倒壊するおそれがあると認められるものがある場合は、延岡市と対応を協議すること。また、共架式のものでアーム等の劣化が激しく、落下の恐れがあると認められる場合も同様とする。

(2) 電力契約照合、電力契約申込、共架申請

ア 電力会社と緊密に連携し、既設設備に関する電力契約の調査照合を行う。同様に、既設LED灯についても、電力契約の調査照合を行う。

イ 既設設備に関する電力契約の調査及び現地調査結果の突合を行う。

ウ 電力契約と既設設備との数量相違の把握・整合を図る。(道路照明施設等があつて電力契約のないもの、電力契約があつて道路照明施設等がないものを選別し、電力会社及び延岡市と緊密な協議を行い、両者の整合を図る。)

エ 道路照明灯等LED化に伴う契約変更の申込み及び現地調査で把握した契約相違に関する新設又は減設申込、照明の再配置等に伴う電柱への共架申請を行う。

(3) 道路照明灯等管理システム(GISシステム)のデータベース構築・更新

ア 事業者は、延岡市において統合型地理情報システムに取り込むデータベースを構築する。なお、本システムに取り込むデータ処理については延岡市が行う。

イ 本システムで管理する必要事項は①から⑤とする。

① 位置情報(管理番号、設置場所、引込柱番号(九電柱及びNTT柱)等)

② 設備概要(灯具仕様、灯柱形状、施工者名等)

③ 電力契約情報(店所番号、契約名義、お客さま番号、請求番号、請求種別、契約容量、契約灯数、引込状況等)

④ 修繕及び移設等記録(作業年月、修繕内容及び移設情報等)

⑤ その他(見取図、LED道路照明施設の写真等)

ウ 本事業開始後に延岡市が行う設備の修理依頼や新設、移設及び撤去等の異動連絡に係わるデータの定期的作成を行う。

エ 本システムとの連携データベース(SHAPE形式)の納品は、現地調査・工事期間中及びESCOサービス開始年度等、データの作成等が多く発生する時期については、年に2回程度の納品とし、それ以外の時期については年に1回程度の納品とする。

(4) 道路照明灯等管理プレートの設置

ア 延岡市と協議の上、既設道路照明施設等の管理番号または新たにふり直した管理番号により管理プレートを設置すること。なお、必要に応じて管理番号のデータ、写

真、位置図等の提供を行うこと。

イ 本契約期間中において、延岡市が新設したLED道路照明施設等や、開発行為等により道路管理者以外のものが設置し、延岡市に移管されるLED道路照明施設等についても、管理プレートを設置すること。なお、移管される道路照明施設等は100灯程度（年間概ね10灯）を見込む。

ウ プレート及び取付金具等の材質は、耐候性能があり、錆の発生のないものとする。

エ プレートの刻字は刻字機等により彫刻する方法とし、劣化がほとんどなく、文字の視認が容易であること。

(5) ESCO設備の設置に関わる施工計画の策定及び施工・施工管理

関係行政機関の指導及び関係諸法規を遵守しつつ、以下について実施すること。

ア LED化のメリットを最大限に享受できる施工計画の策定及び施工・施工管理の実施

イ 近隣住民や交通に配慮した施工計画の策定及び施工・施工管理の実施

ウ 作業者の安全に十分配慮した施工計画の策定及び施工・施工管理の実施

エ 照明用の支柱から周辺の電柱への共架式に変更するなど、将来の維持管理に配慮した施工計画の策定及び施工・施工管理の実施

(6) 既設道路照明施設等のリサイクル・廃棄処分

関係行政機関の指導及び関係諸法規を遵守しつつ、以下について実施すること。

ア リサイクルや廃棄処分に関する施工計画を策定すること。

イ 撤去した設備（灯具（グローブ、ガラス、ランプ）、安定器、その他部品等）については、環境保護の観点から原則、再利用し、撤去した設備は項目ごとにリサイクルの具体的な方法について報告すること。また、廃棄する場合は、関係行政機関の指導及び関係諸法規を遵守し、処分すること。なお、廃棄したものについても再利用のものとして併せて報告すること。

(7) ESCO設備の維持管理・保証（無償修繕等）

ア 事業者は、延岡市等からの修繕連絡に基づき、ESCO設備を調査し、修繕を行う。

イ 事業者は、延岡市からのESCO設備に関する新設・撤去・移設等の連絡に基づき、管理システムのデータベースを更新する。また、アの修繕結果についても同様とする。

ウ 事業者は、延岡市が新設したLED道路照明施設等や、開発行為等により道路管理者以外のものが設置し、延岡市に移管されるLED道路照明施設についても管理システムに反映し、契約終了まで維持管理を行う。なお、維持管理の追加となる道路照明施設等は100灯程度（年間概ね10灯）を見込む。

エ 事業者は、既設LED灯についても、管理システムに反映し、契約終了まで維持管理を行う。

オ 事業者は、延岡市等からの修繕連絡を受け付けるため、専用電話回線を備えたコールセンター等を設置し、少なくとも午前8時30分から午後5時15分まで受け付けること。なお、修繕は依頼を受けた日から起算して、原則3日以内実施するものとし、3日以内の対応が困難な場合は、延岡市との協議により対応すること。また、盆や年末年始など事業者側の休みを踏まえた対応については提案を行うこと。

カ 緊急時において、延岡市からの連絡受付を行うための緊急連絡網を作成する（原則24時間対応及び年末年始等）。緊急的な初動対応が必要な場合（倒壊した道路照明灯等が道を塞いでいるとき等）は、直ちに応急処置を実施する。その際生ずる費用は、その損害の原因者により負担するものとし、自然災害や、原因者が特定できない場合等は事業者により費用を負担するが、次の場合、事業者の負担を免除することとする。

① 清掃、近接樹木の伐採、除雪など延岡市の依頼による作業者の責による損害

② 大規模な地震、噴火及びこれらに起因する津波による損害

③ 戦争、暴動・変乱による損害

④ 特に事業者が費用負担することが適さないと延岡市が判断する損害

キ 事業者は、延岡市が市民等から受け付けた要望（まぶしい、暗い等）について、遮光板（又はルーバー等）を取り付ける又は灯具の変更等を行う等の対応を行う。

ク 事業者は、E S C O設備を維持管理するため、自己の負担で保険に加入することができる。ただし、加入する種類、内容は延岡市と協議のうえ、定めるものとする。

(8) 省エネルギー量の計測・検証

ア 事業者は、提案により示した電気料金削減額、及び削減保証額が確実に守られていることを証明するための適切な検証手法を延岡市に提示し、本契約期間中において、定期的にE S C Oサービス導入によるコスト削減効果の検証を行うものとする。

イ 事業者は、アの検証の結果及び修理・交換等の記録を毎年度延岡市に報告し、延岡市の確認を受けること。

(9) 道路照明灯等の所有権の帰属

令和8年3月末に事業者は、L E D化工事等の完成図書を提出し、初期投資部分の請求を行い、その支払いをもって、E S C O設備の所有権は延岡市に帰属するものとする。

(10) 契約期間中における道路照明灯等の点検

事業者は、契約期間中における道路照明施設等の点検を次のとおり行うものとする。また、倒壊・落下の恐れがあると認められる場合は直ちに延岡市と協議を行うものとする。

ア E S C Oサービス開始前

前記3(1)で現地調査を行う際に、倒壊、落下等の恐れがないかどうかを点検し、E S C O設備の設置に適しているかを調査するものとする。なお、既設L E D道路照明施設等についても同様の点検を行うものとする。

イ E S C Oサービス開始から5年程度経過した時期（令和12年頃）

小規模附属物点検要領（平成29年3月 国土交通省道路局）の巡視に準じて点検を行うものとする。

ウ E S C Oサービス開始から10年程度経過した時期（令和17年頃）

小規模附属物点検要領（平成29年3月 国土交通省道路局）の巡視に準じて点検を行うものとする。

(11) 地元業者の活用

事業者は、E S C O設備の設置工事、道路照明施設等の移設・建替工事、その他維持管理作業において、延岡市内業者を優先的に活用することとし、地域経済への貢献に資するよう配慮すること。

(12) その他

既にL E D化されている道路照明灯等（デザイン照明灯やトンネル照明灯、北方町干支の街灯含む）については、L E D化工事を行う必要はないが、現地調査や電力契約の照合を行うとともに、本事業の維持管理に含めるものとする。

4 事業場所

延岡市内（以下「市内」という。）

5 契約者

延岡市

6 優先交渉権者決定からE S C Oサービス開始までのスケジュール（予定）

(1) 優先交渉権者の決定・通知	令和6年12月
(2) 詳細協議、事業計画書作成	令和7年1月～3月
(3) E S C O契約の締結	令和7年1月～3月
(4) 現地調査・電力契約照合・工事	令和7年4月～令和8年3月
(5) E S C Oサービス開始	令和8年4月1日～令和18年3月31日

7 応募条件

(1) 応募要件

- ア 本事業を行う能力を有する単独企業あるいはグループ（複数の企業体）とする。
- イ グループで応募する場合は、事業役割を担う代表者を1者選定し、その代表者が延岡市との連絡窓口となり、事業の遂行の責を負う。
- ウ 参加表明時は、応募者の構成員全てを明らかにし、その役割分担を明確にする。
- エ 応募者は、応募を含むそれ以降の提案及び契約等に関する諸手続を行う。
- オ E S C O提案提出後において、事業運営を目的とした特定子会社等を設立することも可能とする。ただし、設立条件などに関しては、延岡市と協議したうえで合意を得る必要がある。

(2) 応募者の役割

- ア 応募者は、次の役割を全て担い、グループの場合は各構成員が以下の役割を分担するものとする。
 - ① 事業役割・・・延岡市との対応窓口となり、契約等の諸手続を行い、事業遂行の責を負う。
 - ② 施工役割・・・施工に関する業務を全て実施する。
 - ③ 維持管理役割・・・維持管理に関する業務を実施する。
 - ④ その他の役割・・・上記①～③以外の設計、道路等照明施設の設置状況の把握などに関する業務を各々実施する。
- イ 応募者は、各役割でそれぞれ事業者が異なる場合、各事業間の役割に関する合意書を別途、延岡市に提出すること。なお、その合意書には、役割の構成事業者全員が、延岡市に対し連帯責任を負う旨を示す条項を含むこと。

(3) 応募者資格

- 応募者の資格要件は、次のとおりとする。なお、グループの場合、構成員としてこれらの要件を満たすこと。
 - ア 参加表明書及び資格確認書類により、本募集要領の内容を十分に遂行できると認められる者であること。
 - イ E S C Oサービス導入によるコスト削減効果及び省エネルギー量の効果検証手法を提案できる者で、削減量が達成できない場合は、保証措置を講じることができる者であること。
 - ウ 道路照明施設LED化後の省エネルギー量及びコスト削減効果を計測・検証することができる者であること。
 - エ 本事業を円滑に行うため、事業運営、維持管理、システムサポートの三業務を迅速に対応ができる者であること。
 - なお、施工役割及び維持管理役割を担う者は、後記(5)を考慮し、参加申込書を提出すること。
 - オ 応募者の構成員のうち少なくとも1社は、防犯灯、道路照明灯、公園灯に係るE S C O事業又は10年以上の長期リース業務で、元請（※）又は構成員として2,000灯以上の実績がある者
 - ※元請とは発注者から直接契約を締結した者

(4) 応募者の制限

- 次に掲げる者は、応募者及びその構成員となることはできない。
 - ア 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4に該当する者
 - イ 本募集要領の配布の日から提案書提出日までの期間に、延岡市競争入札参加資格者指名停止措置要綱の措置要件に該当する者
 - ウ 本募集要領の配布の日から提案書提出日までの期間に、建設業法（昭和24年法律

- 第100号)第28条第3項若しくは第5項の規定による営業停止の処分を受けている者
- エ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律77号)第3条又は第4条の規定に基づき都道府県公安委員会が指定した暴力団等の構成員を、役員、代理人、支配人その他の使用人又は入札代理人として使用している者
- オ 民事再生法(平成11年法律第225号)第21条の規定による民事再生手続開始の申し立てをしている者
- カ 会社更生法(平成14年法律第154号)第17条第1項又は第2項の規定による更生手続開始の申し立て(同法附則第2条の規定によりなお従前の例によることとされている更正事件(以下「旧更正事件」という。)に係わる同法による改正前の会社更生法(昭和27年法律第172号。以下「旧法」という。)第30条第1項及び第2項の規定による更正手続開始の申し立てを含む。以下「更正手続開始の申し立て」という。)をしている者又は申し立てをなされている者。ただし、同法第41条第1項の更正手続開始の決定(旧更正事件に係わる旧法に基づく更生計画認可の決定を含む。)があった場合にあっては、更正手続開始の申し立てをしなかった者又は更正手続開始の申し立てをなされなかった者とみなす。
- キ 応募資格申請書に虚偽の記載をし、又は重要な事実について記載をしなかった者
- ク 不正な手段を用いて本事業を誹謗し、又は事業の公正な進行を妨げる者若しくは妨げた者
- ケ 最近1年間の法人税、事業税、地方税、消費税及び地方消費税を滞納している者

(5) 地元業者の活用

応募者は、既設設備の撤去工事やE S C O設備の設置工事に伴う施工役割並びに維持管理の役割を担う者においては、可能な限り延岡市建設工事競争入札参加資格者(電気工事)の所在区分「市内」に登録されている市内事業者を優先的に活用し、地域経済促進に資するよう配慮すること。

8 応募に関する留意事項

(1) 費用負担

応募に関する全ての書類の作成及び提出に関する費用は、応募者の負担とする。

(2) 提出書類の取扱い・著作権

提出書類の著作権は、それぞれの応募者に帰属するが、提出書類は返却しない。また、延岡市は、応募者に無断で本募集以外の目的で提出書類を使用したり、情報を漏らしたりすることはない。

(3) 特許権

提案内容に含まれる特許権、実用新案権、意匠権、商標権等の日本国及び日本国以外の国の法令に基づき保護される第三者の権利の対象となっている意匠、デザイン、設計、施工方法、工事材料、維持管理方法等を使用した結果生じた責任は、応募者が負う。

(4) 延岡市からの提出書類の取扱い

延岡市が提供する資料は、応募に係る検討以外の目的で使用してはならない。

(5) 応募者の複数提案の禁止

応募者の提案は1件を上限とする。

(6) 複数の応募者の構成員等となることの禁止

応募者の構成員は、他の応募者の構成員となることはできない。

(7) 構成員の変更の禁止

応募者の構成員の変更は認めない。ただし、やむを得ない事情が生じた場合は、延岡市と協議を行い、延岡市がこれを認めたときはこの限りでない。

(8) 提出書類の変更禁止

提出した書類の変更はできない。ただし、提出書類に脱漏又は不明確な表示等があり、かつ、延岡市が認めたときはこの限りではない。なお、提出書類について後日参考資料を求めることがある。

(9) 虚偽の記載の禁止

参加表明書又は提案書に虚偽又は重要な事項を記載しなかった場合は、参加表明書又は提案書を無効とする。

9 事業者選定の流れ

(1) 応募者の条件

本提案募集への応募者は「7 応募条件」で定める資格要件を満たす者とする。

(2) 応募者資格要件の確認及び提案要請

参加表明した者の資格要件を確認し、条件を満たした応募者に対し、提案書の提出を電子メール及び文書で要請する。

(3) 最優秀提案及び優秀提案の選定

延岡市が設置する延岡市道路照明灯等LED化ESCO事業プロポーザル選定委員会（以下「プロポーザル選定委員会」という。）において、提案内容を審査し、最優秀提案者1者及び優秀提案者1者を選定する。

(4) 詳細協議及び事業計画書の作成

最優秀提案をした者は優先交渉権者となり、電気料削減等の詳細判断、維持管理計画書の作成及び契約書を締結するまでの諸条件についての延岡市との詳細協議を進めるとともに、事業工程を示す事業計画書を作成するものとする。

詳細協議時には、令和2年度～令和4年度の修繕費用と直近の光熱費単価を参考にベースラインを設定する。

(5) 事業者の選定

優先交渉権者は延岡市と協議を行い、協議が整えばESCO契約を締結し、契約事業者となる。優先交渉権者との協議が整わない場合は、優秀提案をした者と詳細協議を行う。なお、ESCO契約までの費用については優先交渉権者の負担とする。

(6) 事務局

本事業提案募集に係る事務局は、次のとおりとする。

担当窓口：延岡市都市建設部土木課道路維持係

住所：〒882-8686 延岡市東本小路2番地1 延岡市役所4階

電話：0982-22-7021 FAX：0982-23-1264

メールアドレス：doboku@city.nobeoka.miyazaki.jp

ホームページ：<https://www.city.nobeoka.miyazaki.jp/>

10 事業全体スケジュール（予定）

(1) 本事業は、次の日程（予定）で行う。

	項目	日程
1	募集要領の配布（市ホームページで公開）	令和6年10月25日～11月15日
2	募集要領に関する質問受付	令和6年10月25日～10月31日
3	質問の回答	令和6年11月7日
4	参加申込書兼誓約書及び資格確認書類の受付	令和6年10月25日～11月15日
5	参加資格要件確認結果の通知	令和6年11月22日
6	提案書の受付	令和6年11月22日～12月2日

7	プレゼンテーション、選考、最優秀及び優秀提案の選出	令和6年12月中旬
8	優先交渉権者の決定・通知	令和6年12月下旬
9	詳細協議、事業計画書作成	令和6年12月下旬～令和7年1月上旬
10	E S C O契約の締結	令和7年1月
11	現地調査・電力契約照合・工事	令和7年4月～令和8年3月31日
12	E S C Oサービス期間	令和8年4月1日～令和18年3月31日

(2) 本提案募集の手続き

ア 募集要領の配布

募集要領は、延岡市のホームページにて公表する。

イ 募集要領に対する質問受付・質問回答

募集要領及び資料に関する質問の受付及び回答は、次のとおりとする。

① 質問の方法

質問は、質問書（様式第1号）を使用すること。なお、受付は電子メールのみとし、電話、FAX、持参等は不可とする。質問1件につき1枚提出（送信）する。なお、電子メール送信の際は、件名を「延岡市道路照明灯等LED化ESCO事業質問書」と記載することとし、メール送信後、電話でメールの到着を確認すること。

② 受付期間

令和6年10月31日（木）午後3時まで（必着）

③ 質問への回答

回答は、提出された質問を取りまとめて、令和6年11月7日（木）にホームページで公表することとし、口頭による個別対応は行わない。

なお、回答は本募集要領と一体のものとして同等の効力を持つものとする。

ウ 参加申込書兼誓約書及び資格確認書類の提出

応募者は、次により参加申込書兼誓約書及び資格確認に必要な書類を持参又は郵送（必着）で提出すること。

① 受付期間

令和6年10月25日（金）から11月15日（金）までの閉庁日を除く日の午前8時30分から午後5時15分まで

② 受付場所

事務局（前記9(6)のとおり）

③ 参加申込時の提出書類

次の提出書類に各々書類符号を記した表紙とインデックスを付け、A4縦長ファイルに綴じたものを2部（正1部、副1部）提出すること。なお、副1部は正のコピーを可とする。

a 参加申込書兼誓約書（様式第2号）

グループで参加の場合は、事業役割を担う事業者が作成し提出すること。

b グループ構成表（様式第3号）

応募者の構成員全てを明らかにし、各々の役割分担（事業役割、施工役割、維持管理役割、その他の役割（分担名を記載すること））を明確にすること。

構成員の間で交わされた合意書（契約書又は覚書等）の内容を添付すること。

c 履行保証書（様式第4号）

事業役割を担う応募者に、経営等の状況が良好である関係会社（親会社等）がある場合、関係会社による履行保証を明らかにする書類を提出することができる。

d 印鑑証明書

所管法務局発行の証明書の正本で、受付日前3か月以内に発行されたものとする。

e 商業登記簿謄本

現に効力を有する部分の謄本で、受付日前3か月以内に発行されたものを綴じたものとする。

f 納税証明書

最新決算年度の確定申告分の受付日前3か月以内に発行された法人税、法人事業税及び法人市民税、消費税及び地方消費税の納税証明書を各1通ずつ綴じたものとし、事務所が複数箇所ある場合には、本社所在地の官公庁で発行する納税証明書を提出すること。

g 財務諸表

最新決算年度の貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書、株主資本等変動計算書、科目内訳書を綴じたものを提出すること。なお、写しでも可とする。

また、本事業について、関係会社（親会社等）が履行保証を行う場合は、その関係会社の財務諸表も添付すること。

h 会社概要

A4判の大きさの用紙を使用し、企業設立年から現在までの営業の沿革及び主要な営業経歴等、以下の項目を網羅したものを1部綴じたものとする。

- ㊦ 設立年、代表者役職及び氏名、資本金、年間売上金額、営業所一覧、従業員数（様式第5号の1）
- ㊧ 企業状況表（様式第5号の2）
- ㊨ 有資格技術職員内訳表（様式第5号の3）
- ㊩ 各役割の責任者業務実績表（様式第5号の4）
- ㊪ その他、本事業について、関係会社（親会社等）が履行保証を行う場合は、その関係会社の会社概要も添付すること。なお、様式を指定しているものであっても、上記の内容を含む応募者のパンフレット等による代用も認めることとする。

i 特定建設業の許可証明書

施工役割を担う者のうち1社について、建設業法第3条第1項に規定する「特定建設業」、又はこれに類する許可証明書を提出すること。なお、写しでも可とする。

j E S C O関連事業実績一覧表（様式第6号）

様式に従い、次の項目を網羅した事業実績表を提出すること。

- ㊦ 事業件名：契約書上の正確な名称を記入すること。
- ㊧ 発注者：発注者名を記入すること。
- ㊨ 受注形態：単独又はグループの別を記入すること。
- ㊩ 契約金額：消費税相当額を含む金額の総額を記入すること。
- ㊪ 契約年月日：契約締結日を記入すること。
- ㊫ 契約期間：契約始期及び終期を記入すること。
- ㊬ 施設概要：施設の主な用途、構造・規模面積、改修工事完了年月日を記入すること。
- ㊭ 契約業務の概要：契約業務の概要等を記入すること。

k 各資格者免許証の写し

有資格技術職員のうち、各資格の有資格者1名分の資格者証（表裏）の写しを提出すること。

l 監理技術者有資格者証及び監理技術者講習修了証の写し

前記10(2)ウ③iで特定建設業の写しを提出した施工役割を担う者については、配置可能な監理技術者の監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証（表・裏）の写しを提出すること。

m 暴力団員などに該当しないことの誓約書及び同意書（様式第7号の1）及び役員等氏名一覧表（様式第7号の2）

エ 参加資格要件確認結果通知書及び提案要請

応募者の参加資格要件の確認結果は、令和6年11月22日（金）に文書（電子メール）で延岡市から応募者（代表者）に通知する。なお、参加資格要件確認結果通知書において、参加資格を有することを認めた応募者については、提案書の提出を要請したものとす。

オ 提案書の提出

参加資格要件確認結果通知書において参加資格を有することを認めた応募者は、募集要領に基づいて提案書を作成し、受付期間内に持参又は郵送（必着）すること。

① 提出書類

提出書類一式を8部（正本1部、副本7部）提出すること。

② 受付期間

令和6年11月22日（金）から12月2日（月）まで（閉庁日を除く日の午前8時30分から午後5時15分まで）

③ 受付場所

事務局（前記9(6)のとおり）

④ 参加を辞退する場合

参加資格要件確認結果の通知により資格が確認された者が以降の参加を辞退する場合は、提案書の受付の締切日の前日までに提案辞退届（様式第8号）を1部、事務局に持参又は郵送（必着）で提出すること。

11 配布資料

(1) 配布資料の内容

応募者に配布する資料は、次のとおりとする。

ア 既設道路照明灯等電気料金の年度額（令和2年度～令和5年度）

イ 既設道路照明灯等修繕費の年度額（令和2年度～令和5年度）

(2) 配布要領

(1)ア・イの資料は、次の要領で配布する。

ア 配布方法

参加申込書兼誓約書を持参された応募者には受付時に配布し、郵送された応募者には郵送又は電子メールにより配布する。

イ 配布期間

令和6年10月25日（金）から11月15日（金）（閉庁日を除く日の午前8時30分から午後5時15分まで）

ウ 配布場所

事務局（前記9.(6)のとおり）

12 提案書における提示条件

応募者は、次の条件に基づき、提案書を作成する。

(1) ギランティード・セイビングス契約を実施できること。

(2) 延岡市が負担する事業費の支払いは、完成払いとなるため、完成までの省エネルギー改修等に必要となる資金は事業者が負担し、事業費（ESCOサービス料）が事業費限度額未満であること。

(3) ESCO契約どおりに電気料金が削減できず、削減保証額に届かなかった場合、その分を保証することができること。

(4) 延岡市の事業スケジュールに基づき、調査、工事等を遂行することができること。

(5) 維持管理・点検等提案書（様式第15の1～2）に基づく道路照明灯等維持管理計画書

- (任意様式)を提出し、延岡市の承諾した維持管理計画に基づいて維持管理を行うこと。
- (6) E S C Oサービス期間中に延岡市が新設したL E D道路照明施設等や、開発行為等により道路管理者以外のものが設置し、延岡市に移管されるL E D道路照明施設等についても、データベースに反映し、契約終了まで維持管理を行うこと。
- (7) 「10 事業全体スケジュール (予定)」で示した工事期間内に業者の責により工事が完了しない場合、道路照明灯等L E D化工事が完了するまで、電気料金の差額を事業者が負担すること。
- (8) その他、この事項に定めるもののほか、本提案の募集等の実施に当たって必要な事項が生じた場合には、応募者に通知する。

13 提案提出書類・作成要領

(1) 事業提案時の提出書類

次の提出書類に表紙とインデックスを付け、A 4 縦長ファイルに綴じたものを8部 (正本1部、副本7部) 提出すること。

- ア 提案書提出届 (様式第9号)
- イ 提案総括表 (様式第10号の1～第10号の3)
- ウ 現地調査及び電力契約の調査・照合に関する提案書 (様式第11号)
- エ 道路照明灯等管理システム (G I Sシステム) に関する提案書 (様式第12号)
- オ 使用機器提案書 (様式第13号)
- カ 事業資金計画書 (様式第14号の1～第14号の4)
- キ 維持管理・点検等提案書 (様式第15号の1～第15号の2)
- ク 工事の対応・廃棄計画書 (様式第16号)
- ケ 計測・検証計画書 (様式第17号)
- コ 市内工事業者等の活用に関する提案書 (様式第18号)
- サ 契約終了後の対応 (様式第19号)

(2) 作成要領

ア 一般事項

- ① 使用言語は日本語、通貨は日本国通貨、単位は計量法によるものとし、全てを横書きとする。なお、原則としてフォントはMS明朝体11ポイントで統一すること。
- ② 各提案書類には、会社名、住所、氏名、ロゴマーク等、応募者を特定できる表示を一切付してはならない。
- ③ 提案書提出届 (様式第9号) により提出書類の構成を示したうえで、各提出書類をA 4 縦長ファイルに綴じたもので提出すること。なお、A 4 版以外の様式については、A 4 版サイズに折り込むこと。
- ④ C O 2 排出に関する換算値
C O 2 の排出に関する計算においては、次の換算値で行うこと。

C O 2 排出係数
0. 4 0 7 (K g - C O 2 / k W h)

- ⑤ 電気料金については、照明灯が年間4, 0 0 0時間点灯することとし、九州電力株式会社公表している令和6年10月25日時点の公衆街路灯A、燃料費調整額、再生可能エネルギー発電促進賦課金を基に算出すること。
- ##### イ 提案総括表 (様式第10号の1～第10号の3)
- ① 提案の概要 (様式第10号の1)
提案全体の概要を記載するとともに、創意工夫している点について記載すること。(A 4 版3枚以内 (図表可))
 - ② 改修提案項目一覧表 (様式第10号の2)

省エネルギー改修の項目ごとに電気料金削減額、維持管理費削減額、エネルギー削減量、年間削減額、工事他投資額、単純回収率について記載すること。

③ 契約内容提案書（様式第10号の3）

削減予定額、削減保証額、ESCOサービス料等について記載すること。

ウ 現地調査及び電力契約の調査・照合に関する提案書（様式第11号）

既設道路照明施設等の設置位置や灯具等の調査方法、電力契約の調査・照合方法について記載すること。（A4版3枚以内（図表可））

エ 道路照明灯等管理システム（GISシステム）に関する提案書（様式第12号）

構築するデータベースの内容、データの管理方法、その他活用方策について記載すること。（A4版3枚以内（図表可））

オ 使用機器提案書（様式第13号）

使用する機器について、機器の図、当該機器に関するエネルギー消費状況の評価内容、その他、灯具の仕様に基づいた内容、数値的根拠について記載すること。また、既設の自動点滅器、ケーブル等に関する対応方針及び、設置箇所に応じたLED照明灯の選定方法についても記載すること。（A4版5枚以内）なお、灯具仕様書は別添扱い可。

カ 事業資金計画書（様式第14号の1～第14号の4）

① 事業収支計画書（様式第14号の1）

契約期間における延岡市の事業全体に関する収支計画を作成すること。（A3版横書き）

② 事業者収支計画書（様式第14号の2）

契約期間における事業者分の事業収支について記載すること。（A3版横書き）

③ 資金計画書（様式第14号の3）

資金調達に関する考え方、外部借入、その他資金調達手法として検討している事項を記入すること。

④ 工事予算等経費計画書（様式第14号の4）

初期投資に係る費用を記入の上内訳を添付すること。

キ 維持管理・点検等提案書（様式第15号の1～第15号の2）

① 維持管理・点検等提案書（様式第15号の1）

a 維持管理・点検計画

ESCO設備等の維持管理及び点検業務に関する計画内容を記載すること。また、既存LED道路照明施設等の維持管理・点検等についての提案、コスト削減及びサービス水準の向上等の視点で工夫している点や、加入する賠償保険の内容等について記載すること（A4版5枚以内）。加えて、修繕の月次実績報告の書式案を添付すること。

b 維持管理・点検見積書

毎年度要する費用とその算定根拠を示すこと。なお、別途作成する内訳がある場合は添付すること。

② 緊急時対応計画書、通常時対応計画書（様式第15号の2）

提案の安全性や信頼性、また、事故・災害発生時等を含む緊急時の対応方法についての考え方を記載すること。（A4版3枚以内（図表可））

ク 工事の対応・廃棄計画書（様式第16号）

工事施工にあたり、工事完了年月日を示したうえで、それを可能とする施工体制を具体的に記載するとともに、安全管理・工程管理などにおいて特に重要と判断する事項及び品質管理、ESCO設備の引き渡しに関する内容を記載すること。また、既存設備撤去後の処理方法を記載すること。（A4版5枚以内（図表可））

ケ 計測・検証計画書（様式第17号）

① エネルギー削減効果等の計測・検証方法

エネルギー削減量及び二酸化炭素削減量の適切な計測・検証方法を示すこと。

- ② 計測・検証費見積書
毎年度要する経費とその算定根拠を示すこと。なお、別途作成する内訳がある場合は添付すること。
- ③ その他
計測・検証業務を行ううえで、コスト削減及びサービス水準の向上等の視点で工夫している点があれば記載すること。（A4版3枚以内）
- コ 市内工事業者等の活用に関する提案書（様式第18号）
本事業における市内工事業者等の活用について、具体的に記載すること。（A4版3枚以内（図表可））
- サ 契約終了後の対応（様式第19号）
本契約期間終了後の対応、E S C O設備（道路照明灯等管理システム（G I Sシステム）等）の取扱いについて記載すること。（A4版2枚以内（図表可））

14 審査及び審査結果の通知

(1) 審査

延岡市は延岡市道路照明灯等LED化E S C O事業者選定委員会を設置し、事業資金計画、使用機器及び管理システム、維持管理、環境・安全性への配慮、延岡市経済への寄与、機器や省エネ保証などの観点から総合的な審査を行い、最優秀提案1者及び優秀提案1者を選定する。なお、審査においては、次の事項を重視する。

- ア 経営状況や資金計画などから判断して、10年の期間にわたる本事業内容を遂行できる能力を有すると認められる。
 - イ 期待するサービス及び品質を満たした上で、予定利益総額が大きく、その大部分が保証されている。
 - ウ 現地調査により、設置場所に応じた灯具や点滅器、灯具の取付方法等の選定が行える提案である。
 - エ 既設LED道路照明施設等を含めたE S C O設備の維持管理・保証（無償修繕等）について、適切な対応が見込まれる。
 - オ LED化改修工事において、柔軟な対応ができる提案となっている。
 - カ 独自の工夫やノウハウ等を活用し、効率的・効果的な事業実施が期待できる。
 - キ 当事業の趣旨を十分に理解し、全体としてバランスが取れた具体性・妥当性のある提案となっており、かつ確実な履行が見込まれる。
- ※E S C O契約締結に当たっては、令和2年度～令和4年度の修繕費用（道路等照明灯に係る費用のみ）と直近の電気料金単価を参考にベースラインを設定する。

(2) 審査の流れ

- E S C O提案の審査については、次の要領で行う。
- ア 応募者多数の際は、提案書の提出を要請した全ての応募者からの提案書を審査し、その中から上位5件以内を選定する場合がある。
 - イ 応募者は、提案書類をもとに30分を上限に口頭によるプレゼンテーションを行う。その後、選定委員による質疑応答を15分程度行う。
 - ウ プレゼンテーションの出席者は5名以内とする。
 - エ プレゼンテーションは令和6年12月中旬を予定している。日時、場所等の詳細については応募者に別に通知する。
 - オ 応募者からの提案書及びプレゼンテーションをもとに提案内容を審査する。
 - カ 審査の結果、プロポーザル選定委員の合計評価点が全体評価点数の60%以上で且つ最も高い提案をした応募者を最優秀提案者とし、本事業契約に向けての優先交渉権者とする。また、次点を優秀提案者とし、次点交渉権者とする。なお、合計評価点が同点の

場合は、提示された延岡市の保証利益総額が大きい応募者を優先交渉権者とする。

キ プレゼンテーション資料は、提案書提出時に添付していない資料を新たに配布することは禁止とする。ただし、提案を補足する内容のものをスクリーンに映すことは可能とする。

プロジェクター及びスクリーンは延岡市が用意する。それ以外に必要なもの（パソコンやHDMI接続ケーブル等）については、応募者が用意すること。

(3) 審査結果の通知

ア 審査の結果は、令和6年12月下旬、応募者に文書で通知する。なお、電話等による問い合わせには一切応じない。

イ 審査結果に対する異議を申し立てることはできず、質問は一切受け付けない。

ウ 審査結果は延岡市のホームページでも公表する。

(4) 失格

次のいずれかに該当する場合は、失格とする。

ア 提案期限を過ぎて提案書が提出された場合

イ 提案書に虚偽の記載があった場合

ウ 審査の公平性に影響を与える行為があった場合

エ 本募集要領に違反すると認められる場合

オ 提案書の事業費が限度額を超えている場合

15 事業実施に関する事項

(1) 誠実な業務遂行

ア 事業者は、募集要領、配布資料及び契約書に基づく諸条件に沿って、誠実に業務を遂行すること。

イ 業務遂行にあたって疑義が生じた場合には、延岡市と事業者の両方で誠意をもって協議することとする。

(2) 本契約期間中の延岡市と事業者の関わり

事業者は事業者の責により本事業を遂行し、延岡市は本契約に定められた方法により事業実施状況について確認を行う。

(3) 延岡市と事業者との責任分担

ア 基本的な考え

本提案が達成できないことによる損失は、原則として、事業者が負担する。ただし、天災や経済状況の大幅な変動など、事業者の責に帰さない合理的な理由がある場合は、別途協議を行うものとする。

イ 予想されるリスクと責任分担

延岡市と事業者の責任分担は原則として次項の「表：予想されるリスクと責任分担」（以下「分担表」という。）によることとし、応募者は負担すべきリスクを想定した上で提案を行うものとする。なお、分担表に該当しない事項が発生した場合には、別途協議を行うものとする。

ウ 事業の継続が困難となった場合における措置

本契約が締結される前に事業継続が困難になった場合には、次の措置を講ずるものとする。なお、本契約後に事業の継続が困難となった場合の措置については、本事業に関わる契約書において定めるものとする。

① 提案書維持管理計画書の内容が大きく乖離した場合など、優先交渉権者の責により契約できない場合は、事業者は延岡市に対してそれまでに要した費用を請求できないものとする。

② 延岡市の指示により事業が中止された場合は、事業者は、提案書で提示した金額を上限に、延岡市と協議の上合意した金額を請求できるものとする。

表：予想されるリスクと責任分担（1／2）

	リスクの種類	リスク内容	負担者		
			延岡市	事業者	
事業全般	提案の誤り	本事業の提案が達成できない場合		○	
	第三者賠償	調査・工事による騒音・振動等による場合		○	
	安全性の確保	工事・維持管理における安全性の確保		○	
	環境の保全	工事・維持管理における環境の保全		○	
	制度の変更	法令・許認可・税制の変更	協議		
	保険	維持管理期間の故障等リスクを保証する保険		○	
	事業の中止・延期	市の指示		○	
		周辺住民等の反対による事業の中止・延期	協議		
事業者の事業放棄、破綻によるもの			○		
市の事業放棄、破綻によるもの		○			
計画・設計段階	不可抗力	天災などによる設計変更・中止・延期（詳細は契約書による。）	協議		
	物価	急激なインフレ・デフレ（設計費に対して影響のあるもののみを対象とする。）	協議		
	設計変更	市の提示条件、指示の不備によるもの	○		
		事業者の指示、判断の不備によるもの		○	
資金調達	必要な資金の確保に関すること。		○		
工事段階	第三者賠償	工事における第三者への損害賠償義務		○	
	不可抗力	天災などによる設計変更、中止、延期（詳細は契約書による。）	協議		
	物価	急激なインフレ・デフレ	協議		
	用地の確保	資材置き場の確保		○	
	設計変更	市の指示条件、指示の不備によるもの	○		
		事業者の指示、判断の不備によるもの		○	
	工事遅延・未完工	市の責による工事遅延・未完工によるサービス開始の遅延	○		
		事業者の責による工事遅延・未完工によるサービス開始の遅延		○	
	工事費増大	市の指示、承諾による工事費の増大	協議		
		事業者の指示、判断によるもの		○	
	性能	要求仕様不適合		○	
一般的改善	引き渡し前に工事目的物などに関して生じた損害		○		
	引き渡し前に工事に起因し道路照明灯等に生じた損害		○		

表：予想されるリスクと責任分担（2／2）

	リスクの種類	リスク内容	負担者	
			延岡市	事業者
支払関連	支払遅延・不能	支払の遅延・不能によるもの（事業者の責によるもの以外）	○	
		省エネ保証にかかる省エネ保証行為の不履行		○
	瑕疵担保	隠れた瑕疵等の担保責任※	○	
維持管理関連	計画変更	用途の変更等、市の責による事業内容の変更	○	
		事業者が必要と考える計画変更	協議	
	維持管理費の上昇	計画変更以外の要因による維持管理費用の増大	協議	
	E S C O設備の損傷	市の故意・過失又は道路等照明灯に起因するE S C O設備の損傷	○	
		事業者の故意・過失に起因するE S C O設備の損傷		○
	E S C O設備以外の損傷	事業者の故意・過失又はE S C O設備に起因する道路照明灯の損傷		○
		不可抗力以外のその他の原因による道路照明灯等の損傷	協議	
	瑕疵担保	E S C O設備に関する隠れた瑕疵の担保責任		○
	不可抗力	天災などの不可抗力による道路照明灯等の損傷	協議	
	E S C O設備の不良	E S C O設備が所定の性能を達成しない場合		○
	電気料金単価	電気料金単価の変動	○	
エネルギー消費量	機器の使用状況・稼働率等の変動や運転管理方法の顕著な変更	○		
	上記以外の変動要因の場合	協議		
効果検証	E S C O設備の不良	E S C O設備が所定の性能を達成しない場合		○
	電気料金単価	電気料金単価の変動	○	
	ベースラインの調整	機器の使用状況、稼働率の変動や運転管理方法の変更	○	
		天候が大きく変動し、当初の機器仕様の動作温度を超えE S C O設備が所定の性能を達成しない場合	○	
	上記以外の変動要因の場合	協議		
保証関連	性能	要求仕様不適合（施工不良を含む。）		○
		仕様不適合による道路照明灯等への損害、業務への障害		○

※E S C O事業遂行に当たって障害となる事業範囲外の不具合

16 契約に関する事項

(1) 契約の手順

ア 延岡市と優先交渉権者は、協議の結果、双方が合意した場合に契約締結のための手続きを行う。

なお、契約となるまでの間に延岡市入札参加資格者指名停止要綱に規定する指名停止等の措置を受けたときは、優先交渉権を解除することができるものとする。

(2) 契約の時期

令和7年1月（予定）

(3) 契約の概要

本契約は、本募集要領、提案書及び維持管理計画書に基づき、延岡市と事業者の間で、詳細協議が成立したことをもって締結するものであり、事業者が遂行すべき工事及び維持管理に関する業務内容や省エネルギー保証、支払方法などを定めるものとする。また、延岡市と事業者の役割と責任及び遵守事項を明確化し、相互の確認事項や方法及び時期等について明記するものとする。

なお、現場調査着手前（令和7年1月）を目途として、本要領の詳細協議に関連する事項（「維持管理計画書」の作成及びその作成に必要な現場調査、並びに契約に向けた延岡市と事業者との協議等）について、協定書を締結する予定である。

(4) 契約保証金

地方自治法施行令第167条の16第1項及び延岡市契約規則第26条第1項に規定する規則で定める契約保証の率は、契約金額の100分の10以上とする。延岡市契約規則第27条の各号に該当する場合は、契約保証金の納付を免除することができる。

17 LED道路照明施設の灯具仕様

(1) 一般事項

ア 道路照明施設については、LED道路・トンネル照明導入ガイドライン（案）（平成27年3月 国土交通省）（以下「ガイドライン」という。）に適合する製品を使用すること。また、ガイドラインに適合していることが証明できる書類を提出すること。

イ 灯具は国内メーカーの製品とすること。また、製造メーカーはISO9001（品質）を取得していること。

ウ LED化工事後も、既存の道路照明施設等と同等以上の照度を確保すること。ただし、現場の状況（道路幅・車線数等）によって、新規に提案することを妨げない。

また、北方町干支街灯については、既存と同等以上の照度の確保を企画提案時には基本とすること。現在、既にLEDランプに取り替えている北方町干支街灯においては、既存の照度を確保する条件よりも、灯具の種類や口径等の条件を優先して、それに適合するLEDランプを使用しているため、既存の照度より低い照度のLEDランプにより運用している状況であり、契約業者となった者は、現地調査や現場状況の結果に基づき、延岡市と協議のうえ導入灯具等を決定すること。

エ 既存灯具に遮光機能（遮光板、ルーバー等）が備わっている道路照明施設等は、同等の機能を有すること。ただし、現場状況により不要とされるものがあることから、詳細については延岡市と協議のうえ決定すること。

(2) LED灯具性能・構造

ア 電柱、独立柱などに設置されている道路照明施設等と置き換えて設置できること。また、外壁等に設置されている場合であっても、設置できるものとする。

イ 定格寿命は、60,000時間以上とすること。

ウ 入力電圧は、100V/200Vに対応できること。

エ 製品に型式、ロットナンバーが明記され、製品の管理がされていること。

オ LED灯具の本体色は、既存の道路照明灯等と同色のものとし、詳細は延岡市と協

議のうえ決定すること。
カ 光害対策の対応ができるもの。

18 工事に関する仕様

- (1) 契約後、工事計画を速やかに作成し、延岡市と事前に調整を図ること。
- (2) 工事を行うにあたっては、市内工事業者を優先的に活用すること。
- (3) 取り外した灯具等の取扱い（廃棄物処理・分別・再利用）については、関係法令を遵守するとともに、延岡市が取扱方法を指定した場合は、それに従うこと。
- (4) 工事に係る瑕疵については、契約に基づき、事業者の責任とすること。
- (5) 現地調査及び工事施工については、安全管理を徹底し、事故の防止に万全を期すこと。

19 工事計画

工事計画は、次の事項の基準で実施すること。なお、具体的な工事計画については工事着手前に延岡市と協議すること。

(1) 工事の優先順位

- ア 既設の道路照明施設等で不点灯等の故障が発生した箇所
- イ その他、延岡市が優先と判断した箇所

(2) 工事方法

設置するESCO設備については延岡市の指定する方法・仕様等及び工事計画を遵守すること。

20 既設道路照明灯等の施設数（参考）

LED		LED（直管形）		ナトリウム		メタルハライド		蛍光灯		高圧ナトリウム		HID		水銀灯		無電極放電ランプ	
3.0 VA	75 灯	19.4 VA	5 灯	35.0 W	50 灯	150.0 W	11 灯	22.5 W	50 灯	110.0 W	1 灯	150.0 W	10 灯	99.0 W	10 灯	55.0 W	16 灯
6.2 VA	3 灯	27.0 VA	9 灯	50.0 W	25 灯	175.0 W	1 灯	32.0 W	9 灯	125.0 W	3 灯	計： 10 灯	100.0 W	2 灯	計： 16 灯		
6.3 VA	2 灯	計： 14 灯		55.0 W	34 灯	計： 12 灯		45.0 W	69 灯	計： 4 灯			114.0 W	2 灯			
6.7 VA	48 灯			110.0 W	32 灯			50.0 W	18 灯				121.0 W	3 灯			
6.8 VA	16 灯			120.0 W	11 灯			計： 146 灯					125.0 W	4 灯			
8.8 VA	4 灯			125.0 W	113 灯								128.0 W	1 灯			
9.0 VA	9 灯			130.0 W	2 灯								144.0 W	3 灯			
13.1 VA	27 灯			132.0 W	5 灯								200.0 W	12 灯			
13.6 VA	1 灯			150.0 W	3 灯								210.0 W	9 灯			
14.0 VA	4 灯			160.0 W	32 灯								215.0 W	17 灯			
14.1 VA	8 灯			180.0 W	16 灯								220.0 W	7 灯			
15.0 VA	5 灯			200.0 W	51 灯								225.0 W	1 灯			
15.9 VA	8 灯			240.0 W	14 灯								250.0 W	48 灯			
16.0 VA	4 灯			250.0 W	4 灯								260.0 W	6 灯			
16.4 VA	4 灯			260.0 W	5 灯								263.0 W	3 灯			
16.8 VA	1 灯			263.0 W	2 灯								270.0 W	2 灯			
17.0 VA	2 灯			290.0 W	8 灯								275.0 W	1 灯			
18.5 VA	14 灯			300.0 W	3 灯								280.0 W	1 灯			
19.0 VA	27 灯			360.0 W	4 灯								290.0 W	3 灯			
19.6 VA	2 灯			400.0 W	1 灯								300.0 W	21 灯			
22.0 VA	20 灯			415.0 W	1 灯								310.0 W	1 灯			
23.0 VA	2 灯			計： 416 灯									313.0 W	12 灯			
25.0 VA	1 灯												325.0 W	1 灯			
26.7 VA	12 灯												330.0 W	1 灯			
27.2 VA	1 灯												360.0 W	1 灯			
30.0 VA	8 灯												400.0 W	18 灯			
31.6 VA	1 灯												415.0 W	3 灯			
32.4 VA	2 灯												420.0 W	7 灯			
32.5 VA	10 灯												425.0 W	10 灯			
33.0 VA	116 灯												435.0 W	5 灯			
33.9 VA	4 灯												440.0 W	5 灯			
34.0 VA	41 灯												460.0 W	2 灯			
35.7 VA	3 灯												計： 222 灯				
36.0 VA	26 灯																
36.4 VA	3 灯																
36.7 VA	1 灯																
47.0 VA	4 灯																
47.5 VA	2 灯																
47.8 VA	1 灯																
48.0 VA	1 灯																
48.5 VA	1 灯																
50.0 VA	11 灯																
53.0 VA	1 灯																
55.0 VA	1 灯																
56.0 VA	2 灯																
57.7 VA	1 灯																
64.0 VA	5 灯																
70.2 VA	15 灯																
72.0 VA	5 灯																
72.4 VA	17 灯																
75.0 VA	1 灯																
79.9 VA	1 灯																
81.0 VA	22 灯																
89.0 VA	2 灯																
90.0 VA	1 灯																
92.0 VA	7 灯																
99.0 VA	2 灯																
101.0 VA	2 灯																
102.0 VA	3 灯																
118.0 VA	2 灯																
145.0 VA	12 灯																
170.0 VA	5 灯																
190.0 VA	12 灯																
空白	7 灯																
計：	661 灯																

【特記事項】

※施設数は、ランプの消費電力毎に分類しています。
 ※北方町の干支街灯の施設数だけは、電気料金明細上の契約ワットをベースに分類しています。

LED	661 灯
LED（直管形）	14 灯
ナトリウム灯	416 灯
メタルハライドランプ	12 灯
蛍光灯	146 灯
高圧ナトリウム灯	4 灯
高演色コンパクトHIDランプ	10 灯
水銀灯	222 灯
無電極放電ランプ	16 灯
LED（北方町の干支街灯）	338 灯
太陽光（北方町の干支街灯）	1 灯
種類不明（北方町の干支街灯）	257 灯

合計： 2097 灯

※北方町の干支街灯（全596灯）

LED	種類不明	太陽光
10.0 W	338 灯	40.0 W 2 灯
		60.0 W 21 灯
		100.0 W 219 灯
		W数不明 15 灯

←※台帳と契約が整合できていないため。